

令和3年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	地域協働で農業に活力を与えるための施設整備 (農業用水路縞鋼板蓋の設置、農道舗装)
事業主体 (連絡先)	山ノ内町役場 農林課 耕地林務係 (電話 0269-33-3112)
事業区分	主となる区分 (1) 地域協働の推進に関する事業 関連する区分 (6) イ 農業の振興と農山村づくり
事業タイプ	ハード
総事業費	3,061,162円 (うち支援金: 1,530,000円)

事業内容

事業実施地域は、果樹及び米やそばを栽培している。果樹の栽培をしている地域では、荷傷みや安全面等で不安を感じていた未舗装の農道を、地域住民の手により舗装した。米やそばを栽培している地域では高齢化や人口減少により負担増となっている水路管理を軽減するために、地域住民によって水路蓋を設置した。これらにより、農村全体が元気になることを目指して事業を実施した。



(宇木地区 作業の様子)

事業効果

- コンクリート舗装により、荷傷みが防止できたり悪天候でも安心して農耕車両を運転できたりするようになり、農作業の効率化と安全性の向上が図られた。
- 蓋を設置したことにより、落葉の撤去作業等の管理が軽減された。
- 行政頼みでなく、地域が中心となり率先して事業を進めたことで、農業者の生産意欲向上、地域の連帯感の向上、農村地域の自立意識の向上が図れた。

※1 自己評価 (事業実施率) 【A】

- 【目標・ねらい】**
- 農作物運搬時の荷傷み防止
 - 農作業の効率化と安全性の向上
 - 水路管理の労働軽減化
 - 水路管理の効率化と安全性向上
 - 農業生産意欲の向上
 - 農村地域の自立意識の高揚

※2 自己評価 (事業効果) 【B】

今後の取り組み

- 今回整備した箇所と同様の地域が他にもあることから、町全体としての課題解決を目指して今後も引き続き本事業を継続していく。
- 高齢化が進む農業において、維持管理の労力を軽減し農業に従事できるよう、他の箇所の検討をする。

※1 自己評価 (事業実施率) 欄は、「A」90%以上、「B」70~89%、「C」50~69%、「D」49%以下で示すこと。
 ※2 自己評価 (事業効果) 欄は、以下から選択のこと。
 「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた
 「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある